

農基第 146 号  
平成 27 年 7 月 8 日

神戸川再生推進会議  
会長 林 要一様

出雲市長 長岡 秀人  
(農林水産部 農林基盤課)

### 神戸川の潮発電所水利使用に関する出雲市の基本方針について

平素より出雲市政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、神戸川の潮発電所水利使用について神戸川再生会議の皆さま方から、ご要望やご意見をいただいているところであります。  
市としましては、平成 26 年 6 月議会最終日全員協議会において、出雲市としての考え方を説明しご理解を得たところです。  
また、同年 7 月 1 日には、下記のとおり貴会議に対して提案をいたしました  
が、今日現在、貴会議の見解が表明されていません。  
つきましては、平成 27 年 7 月 17 日までに貴会議のご回答をいただきます  
ようよろしくお願いいたします。

#### 記

##### 提案内容（要旨）

- (1) 中国電力は水利権の更新期間を 10 年とする
- (2) 中国電力は環境放流量を常時毎秒 2 トンとする
- (3) 中国電力が減水区間対策を行う
  - ・窪田堰・八幡原堰においては、増放流分をそのまま下流に流す
  - ・窪田堰・八幡原堰においては、魚道の増設・改修を行う
  - ・明谷堰・川崎堰においても、魚道改修について応分の負担をする
- (4) 中国電力がダム湖水質対策を行う
- (5) 検証組織を立上げ、10 年後に分水の必要性を含め再検討する  
(検証組織のメンバー、検証内容については、お互いに協議する)